



東京都立武蔵高等学校
同窓会事務局



フジテレビ番組
「北の国から」メモリアルアルバムより

島田 和之
17回生A組

同窓会総会・懇親会のお知らせ

日 時：6月7日(日) 午後1時より

場 所：武蔵野スイングホール

催 事：総会、古今亭右朝 独演会

懇親会：レインボーサロン（11階）

会 費：一般会員 2,000円

学生会員 1,000円

本年度卒業生 無料

出 欠：出席予定者は、同封の返信用はがきで
ご連絡ください。



武蔵野スイングホール

同窓生の親睦と母校の支援

同窓会会長 土屋 正忠

若井博前会長からバトンタッチを受けました土屋正忠でございます。昭和35年3月卒業、第12回C組の出身です。若井前会長が三十数年、同窓会活動を支え、守ってこられたのと比較すると、私は一同窓生の経験しかありませんので、心もとない限りであります。幸い、副会長以下の皆様には引き続きご協力をいただき、若井前会長には顧問としてご支援くださるとのことですので、職責を全うするよう微力を尽くしたいと思います。

同窓会は、まず存続することに意義があり、その役割は、同窓生の親睦と母校の支援に尽きると思います。そのために、名簿の整理や情報の管理など地道ではありますが困難な仕事を継続的になさってこられた役員を中心とした諸先輩に、心からお礼申し上げます。

今年度の事業の第一として同窓会の総会を企画し、武蔵境北口のスイングホールで開催いたします。前会長からの提案で、交通至便な竣工1年半の市のホールを使うことにいたしました。第一部の総会では、アトラクションとして、母校出身の

落語界の若き真打ち・古今亭右朝師匠にボランティアで出演していただきます。第二部では、市内一高いビルの11階より景色を眺めながら恩師や同窓生同士、懇親を深めたいと思います。



さて、母校は三多摩一の都立高校として躍進を続けており、同窓生にとって誠に嬉しい限りです。しかし、都立高校の行く末は波乱含みであります。高校進学適齢児の大幅な減少により都立高校の統・廃合も予定されています。また、私学との競争もますます厳しくなるでしょう。母校が時代の波を乗り越えて発展し続けるよう支援をしていきたいと思います。久世亘克校長先生以下、現在の諸先生方のご健闘と母校の発展、同窓生の皆様のご活躍をお祈りいたします。6月7日の総会でお目にかかりましょう。

今年と同窓会に行ってみよう！！

6月7日午後1時 卒業生全員集合

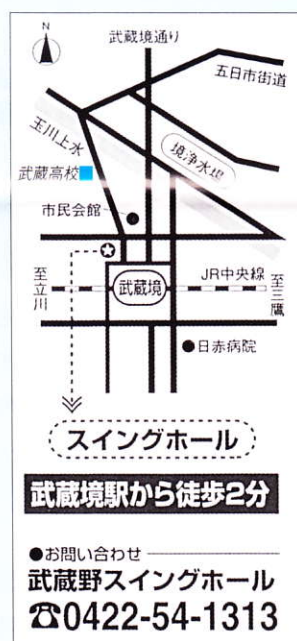
懐かしい笑顔がそろいます

これまで、母校会議室で開いていた同窓会を、今年は武蔵境駅から徒歩2分の「武蔵野スイングホール」に会場を移し開催します。

昨年の総会で、38年の長きにわたってボランティア精神で同窓会を導いてこられた若井博会長が退任され、現武蔵野市長で12回生の土屋正忠新会長にバトンタッチ。運営委員会制度も軌道に乗り、クラス会幹事も組織替えて、より機能的になった同窓会をご期待ください。

アトラクションとして、19回生の田島道寛氏（真打ち・古今亭右朝）が一席うかがいます。

クラス会の幹事さん。この機会に、先生を囲んだ二次会の準備をして、皆さんにお声をかけてください。



武蔵高校に着任して

校長 久世 亘克

昨年の4月1日、桜が満開で緑豊かな武蔵高校に着任して早1年が経とうとしています。武蔵高校が都立高校の中でトップクラスの進路実績を持つ学校であることは前から知っていましたが、どのような生徒が在籍しどのような教育が行われているのか、また、歴史や伝統、校風などについてはまったく予備知識のないまま着任しましたので、毎日が新しい驚きと発見の日々でした。

6月に入ると合唱コンクールの練習で、早朝から放課後まで校舎内に歌声が響き熱気が伝わってきました。そして音楽祭の当日、私にとって初めての武蔵高校の学校行事は、開会から終了まで生徒主体の運営の見事さ、各クラスの歌声と真剣に歌う姿に感動し、涙が止まりませんでした。9月に行われた体育祭も武蔵高校の伝統を感じさせる応援を中心とした行事で、一つのことに打ち込み、その完成に努力する武蔵生のパワーを感じました。また、文化祭では武蔵生の独自性があり、工夫と創造力の豊かさを感じました。

ここでは、武蔵祭と呼ばれる三つの行事について書きましたが、教育実習生の研究授業で見た授業への集中力、部活動への熱心な取り組み、生徒会活動の充実など、武蔵高校の伝統と自主・自立の校風の素晴らしさを強く感じました。

このような武蔵高校の素晴らしさは、2万名を超える同窓生の方々が自分たちの経験を後輩に引き継ぎ、輝かしい伝統となって今に生かされているのだと痛感しています。武蔵高生は無限のエネルギーを秘めていると思います。そのエネルギーを引き出し、武蔵高校をさらに充実・発展させるよう全力を尽くしたいと思います。最後になりましたが、同窓会のますますのご発展をお祈りいたします。



今、思い出すること…

同窓会 顧問 若井 博

昨年の総会で会長を退任し、後任を土屋正忠さんをお願いすることになりました。在任中、多くの方々にご支援をいただきましたことを改めて感謝申し上げる次第です。

私と会務の出会いは、昭和34年でした。当時の同窓会は、会員数もまだ少なく、会の役員も若い世代が多かったこともあり、生徒会活動の延長のような賑わいがあったものです。会の「揺籃期」と言える時代でした。

やがて、会の年輪が増すにつれ、活動の中心であった役員の方々も実社会のなかで主要な役割を担われるなどの事情から徐々に推進役を退かれることとなり、必然的に会運営も低調を余儀なくされる状況に陥りました。「低迷期」の始まりです。事業を企画するにも、人も財力もなく「八方塞がり」の時期が実に長く続いたものです。しかし、「継続は力なり」の言葉を励みに、細々ながらも総会と会報の発行だけは絶やすことなく持続してきました。本当に苦しい時期でしたが、今は懐かしく思い返されますから不思議です。

そうした中にも、今の活性化の兆しが見えてきました。母校が創立50周年を迎える頃でした。

「母校50周年の祝いを同窓生の手で」という企画がその引き金になったのです。

「つどい」は多くの同窓生の力で盛会裡に終えました。その勢いを借りて次に手がけたのが会運営の組織化です。「つどい」の協力者を中心とした現「運営委員会」前身の誕生でした。しかし、抱える課題は山積していました。が、それも平成3年度の総会で「会則」の全面改正が承認され、新しい活動が可能になりました。「再生期」の出発です。

平成7年度、「同窓会設立50周年を祝う夕べ」が催されました。多くの恩師や同窓生とともに『校歌』を斉唱しながら、同窓会の再生期から「円熟期」に向けて着々と進む足音を耳にする思いでした。

長い間の同窓会活動。数々の思い出が脳裏を巡ります。が、私なりの思いで会の沿革の一断片を記してみました。38年間。ふり返れば瞬時の出来事であったと思います。



武蔵高校のクラブ活動

同窓会の意義はその存在自体、会員相互の親睦、後輩援助etc.にあると思います。同窓会では後輩援助の一環として、クラブ活動への援助を学校側からの要請をも勘案し、
を行っています。今号では現在のクラブ活動の状況をお知らせし、クラブOB・OGによる現役への物心両面にわたるさらなる援助をお願いする次第です。教頭先生、顧問の先生経由、クラブ部長にご協力をいただいたアンケートの回答結果を記事の基本とさせていただきました。ありがとうございました。

◎現在活動しているクラブは？

〔体育系クラブ〕陸上、ラグビー、ハンドボール、バレー、バドミントン、バスケット、軟式庭球、硬式庭球、体操、ダンス、水泳、柔道、山岳、サッカー、剣道、野球、卓球。

〔文化系クラブ〕吹奏楽、合唱、家庭、英語、生物、天文、科学、物理、美術、茶道、軽音楽、漫画研究、室内楽、フォークソング、パソコン。

〔部〕放送、編集。

上記、男女合計39からのクラブ・部を擁して、日々授業、学校行事とともに大変盛んです。特筆すべきは、生徒の自主的な企画・運営で力量を発揮していることです。個性と自主性を尊重する校風がここにも引き継がれていることは、大変うれしい限りです。



クラブモットー (抜粋)

バスケット部⇒Run after the dream !
生物部⇒きて、みて、さわって、生物部 !
軟式庭球部⇒気力、体力、知力、インターハイ。
天文部⇒自由と星辰の誠心、女子部員消滅。
柔道部⇒向上。初めての女子マネージャー。
漫画部⇒まんがろう♡♡♡、部誌OF誌発行。
ハンドボール部⇒送球魂。競技楽しみ技術向上。

◎クラブOB・OGとの活動状況は？

体育系では約90%、文化系では約55%のクラブが、OB会としての組織がなくともOBからの指導、OBとの親睦を実施しており、OBとの接点をもって活動の一部としています（%はアンケート回収のクラブ数より）。野球部、水泳部、剣道部、卓球部〔同球会〕、サッカー部、バレー部、バスケット部、生物部などでは、若手OB・OGを中心にOB会が組織（？）されております。また、山岳部のように初代の頃からの部員で独自の活動を行っている部もあります。このように、なんらかの形で現役への援助を行っている様子がうかがえます。

こうした活動の中から現役諸君が進路へのアドバイスを受け、参考にしている場面も見受けられます。また、OB・OG同士での親睦も、この場を借りて一層深めているようです。

今後、クラブOB会の組織化、クラブOB会による現役クラブへの援助などについては、同窓会自体の問題としてそのサポートのあり方を検討し、同窓会の中でクラブOB会としての位置づけができれば、同窓会活動の充実にもつながりますので、検討を重ねていく必要があると思われます。



《お願い》

現役クラブへの援助やOB同士で活動しているクラブの代表（幹事、世話役など）の方は、同窓会広報企画部へご連絡ご一報を!!

Page 10 of 10

「武蔵女子新制高等学校校友会の歌」 が作られた頃

敗戦直前の昭和20年4月20日発表の山岸徳平作詞、山田耕筰作曲による校歌は、内容が軍国主義的でしたし、私たち生徒の間には「農学校の歌みたいでイヤだわ」という拒否感情もあり、だんだん歌われなくなりました。

戦後は先生も生徒も共に手探りで民主主義を学んでいた時代です。新しい校歌も生徒自身ということで、まず詞の校内募集があり、井上二三子さんの詞が選ばれました。次いで曲を募り「校歌を選ぶ日」には全校生徒が各自座布団を持って体育館に集まりました。歌の上手な生徒が一曲ずつ壇上で歌って聴かせてから全員で投票し、猪瀬桜

子さんの曲を1位に選び、こうして校歌が決まりました。「校歌を自分たち自身で作ったのだ」というその時の高揚感をはっきりと覚えています。

その後、校歌はやはり名士の作によるべきとの議論があったのか、男女共学に「乙女の…」という詞はそぐわないという理由もあったのか、現校歌が「与えられる」ことになり、私たちの校歌は「校友会の歌」ということになったのでした。

現在の校歌も一応知っている私たちですが、高女5回・高校2回生の同期会では、必ず「校友会の歌」を歌って散会することにしています。

母校の校舎改築が決まりました

生徒数減少のため、都立高校も統・廃合が取りざたされていますが、母校・武蔵高校は、このほど教育庁施設計画課によって改築準備校に指定されました。これは、「生徒を地震などの災害から守るとともに、良好な教育環境を確保するために

老朽校舎を改築する」もので、平成10年度の改築準備校は戸山高校、武蔵高校、町田工業高校の3校です。

10・11年度に調査・設計を終了し、12年度以降、4～5年の予定で工事が始まります。



現在の校舎



昭和30年頃の校舎

大菩薩ヒュッテ

大菩薩に大雪

今年の大菩薩は近年まれにみる大雪になり、3月8日現在ヒュッテ周りの積雪は130センチに達しています。

3月7・8日の2日間、2月末の突風ではがれた屋根の修理のため、山岳部OB会のおじさんたち6人（全員50歳以上のロートル）は、モーレツに張り切ってヒュッテ目指して進撃したのであります。

現在、ヒュッテへのアプローチは、通常の裂石ルートが積雪のため通行禁止になっているので、日川のダム経由で入れる所まで車で入り、後はラッセルするしかありません。このため今回は、夏道だと通常30分程度の所に3時間余りもかかってやっと到着。おじさんたちは全員バテバテになり、ヒュッテに着くや否やそろって発泡性アルコールを点滴したのであります。

最初は元気をつけるため一杯ずつのつもりが、ついそのまま延々と続き、薪ストーブの火と霊験あらたかな点滴液に陶然となり、この日の作業は一切なしで翌日に期することとなったのであります。

カケス、ギャー（標高が高いからカラス、カー

ではない）で夜が明ければピカピカの修理日和。早速屋根に登って雪下ろしから始まりました。

久しぶりの肉体労働でたちまち汗（夕べの酒）が吹き出し、雪の上を柔らかく吹き渡ってくる風

がなんとも心地よい。それにしてもなんという雪だろう。屋根から下ろした雪はたちまち小屋の窓より高くなってしまったのです。

南側のベランダには確かにテーブルといすがあるはずだが、そこは一面平らな雪原となり、あの自慢の露天風呂

呂さえ雪に埋もれて所在さえわからない。それでも、好天とおじさんたちの空元気に救われ、どうやら午前中には雪下ろしも屋根の修理も無事完了。お互いの健闘を称え合うおじさんたちなのであります。

その後、ヒュッテに残るおじさん、峠まで散歩に行くおじさんなど、それぞれに楽しみましたが、中に一人自分の年齢を勘違いして、富士見新道から雷岩を経て稜線まで出た変なおじさんがいて、皆からセンボーとケーベツと悔しさと諦観の

入り交じった複雑な目つきで見られていました。

ともあれ、おじさんたちの力戦奮闘の2日間は無事終了し、帰途についたのであります。

に来てください。

山岳部OB会の小屋番がおもてなしいたします。

大菩薩ヒュッテでクラス会を

山岳部OBを始め、OBのボランティアの方々の大活躍によって、ヒュッテの居心地はますます良くなっています。

春の山菜から秋の茸まで、季節の味覚を楽しみ



「同窓生の本棚」ただいま50冊

同窓生諸兄姉が書かれた書物を母校の図書室に保存・陳列し、在校生が先輩たちの足跡を知る縁にしようとの試みは、その後も会員諸氏のご賛同を得て、蔵書も着々と増え続けてまいりました。

ここに、そのリストを記載し、現況のご報告と

1. 碧海 ゆき	こんなおつき合いがしたい	太和書房
2. 〃	こんなモノがほしかった	〃
3. 上野いこく	ずっと専業主婦のままでいられますか	ユック舎
4. 〃	「嫁」本当に義親をみつかりたいですか	〃
5. 乙訓 穂積	ペスタロッツの哲学と教育学	東信堂
6. 〃	ペスタロッツとルソー	〃
7. 〃	緑の冒険	岩波新書
8. 〃	海の森 マングローブを守る	大日本図書
9. 隈本めい子	いとしの友イタリヤ	松香堂
10. 郡司 直智	東西二大国歌歌集	ワセダ・ユー・ビー
11. 駒井喜久子	帳尻合わせ	日本随筆家協会
12. 小牧 あい	花時計 ヒッチハイク画集	阿部写真印刷
13. 佐久間郁子	明るいう午後	詩苑社
14. 清水 忠男	行動、文化、デザイン	鹿島出版会
15. 曾根 伸典	調査屋さん奮闘記	ねずみもち忘事務局
16. 土屋 正忠	青年よ故郷に帰って市長になろう	読売新聞
17. 〃	地方の主張	きょうせい
18. 〃	武蔵野草の根からの行軍	東洋経済
19. 〃	シベリア大冒険	たまらふ21
20. (鶴崎 靖夫)	日本一小さな大企業 (図研一金子真人)	I N通信社
21. 青柳泰生の会	飛行機工場の少女たち (復刻版)	同窓会
22. 中島 みち	がん病棟の隣人	文春文庫
23. 〃	悔いてやまず	〃
24. 〃	誰も知らないあした	〃
25. 〃	どきん パッチリおまじない伝説	ボプラ社
26. 〃	きみが好き、ゆめがすき	〃

させていただきます。

なお、著作物をご寄贈いただく時、自筆サインをお書きいただくとありがたいのですが。また、同窓会では著作者から、題名、出版社の情報をいただければ、会の予算で書店から購入することもできますので、ご遠慮なく事務局・高橋までどんなお申し出ください。

27. 弥生 まゆ	好きって言いたい	ボプラ社
28. 降旗 洋子	日高川	本阿彌書店
29. 響 リュウ	Z航海団	テアトロ
30. 〃	反戦のこえ	土曜美術
31. 松田 量子	フラワーガーデンわたし流	魚文協
32. 宮本 利緒	円い関係	日本随筆家協会
33. 山下香緒里	フィレンツェ元気です!	実業之日本社
34. 山下 雅子	走れ!	柘植書房
35. 〃	心があったかくなる話	ボプラ社
36. 山下早百合	インタビュプロジェクト	くろしお出版
37. 〃	Language Testing in Japan	JALT
38. 保田 孝	インテリア。カラー専科	グラフィック社
39. 三上直一郎	親子ですこやか歯生活	医歯薬出版
40. 〃	ぼく、できちゃった	〃
41. 〃	ハハハ歯と健康	井ばえ社
42. 高橋眞理子	ふしぎな三兄弟	リプロ
43. 堀場 清子	堀場清子詩集 日本現代詩文庫69	土曜美術社
44. 〃	首里	ドメス出版
45. 〃	スポンにかんする長い物語	昭文社
46. 〃	雑誌「いしゅたる」1〜16	いしゅたる社
47. 小柳 淳	香港のリモの紀行	昭文社
48. 宗像 恒次	エイズ対応マニュアル	東京法規出版
49. 稲松 照子	湿度のななし	日本規格協会
50. 杉田 忘山	蛇泳く(句集)	自費出版
51. 郡司 直智	わが早稲田ア・ディ・ザ・ディズ	ワセダ・ユー・ビー

平成9年度大学合格者一覧表 (平成10年4月10日現在)

国公立大学	計	現	浪	亜細亜大学	5	3	2	帝京大学	4	2	2	立正大学	1		1	文部省所管外の大学校等	計	現	浪
北海道大学	2	1	1	大妻女子大学	5	2	3	東海大学	5		5	早稲田大学	40	18	22	航空保安大学校	1		1
旭川医科大学	1		1	桜美林大学	1		1	東京家政大学	3	3		神奈川大学	4	2	2	サムヒューストン大学	1	1	
東北大学	4		4	学習院大学	12	5	7	東京経済大学	6	1	5	神奈川工科大学	1		1	ニューヨーク州立大学	1		1
筑波大学	3	3		北里大学	5	2	3	東京工科大学	4	1	3	東洋英和女学院大学	5		5	セントアンドリュース大学	1		1
宇都宮大学	2		2	共立女子大学			1	東京女子大学	8	7	1	跡見学園女子大学	1	1		ネバダカリフォルニア大学	1	1	
群馬大学	2		2	共立薬科大学	3		3	東京女子医科大学	1			城西大学	1		1	ノーステキサス州立大学	1	1	
埼玉大学	7	3	4	杏林大学	1		1	東京造形大学	1		1	東京国際大学	1	1		短期大学	計	現	浪
千葉大学	8	3	5	慶應義塾大学	22	12	10	東京電機大学	3	1	2	獨協大学	7	3	4	東京都立短期大学	1		1
東京大学	1		1	工学院大学	5	1	4	東京農業大学	5	2	3	文教大学	1		1	川崎市立医療技術短期大学	1		1
東京医科歯科大学	1		1	国学院大学	5	5		東京薬科大学	6	2	4	淑徳大学	2	2		青山学院女子短期大学	1		1
東京学芸大学	14	9	5	国際基督教大学	4	4		東京理科大学	49	19	30	千葉工業大学	3	2	1	慶應義塾看護短期大学	2	2	
東京農工大学	8	5	3	国士舘大学	2	1	1	東邦大学	4	1	3	東京基督教大学	1	1		東京経済大学短期大学部	1		1
東京工業大学	7	4	3	駒澤大学	5	2	3	東洋大学	13	6	7	麗澤大学	1		1	東洋大学短期大学	3	1	2
東京水産大学	1		1	実践女子大学	4	1	3	日本大学	28	9	19	京都橘女子大学	1	1		文化女子短期大学	1		1
お茶の水女子大学	1		1	芝浦工業大学	10	1	9	日本社会事業大学	2	1	1	同志社大学	3	1	2	日本赤十字武蔵野短期大学	1		1
電気通信大学	3	2	1	順天堂大学	1		1	日本女子大学	10	7	3	同志社女子大学	1		1	立教大学学院短期大学	1		1
一橋大学	3	2	1	上智大学	14	6	8	日本赤十字看護大学	1	1		立命館大学	8	3	5	専修学校・各種学校等	計	現	浪
横浜国立大学	5	2	3	昭和大学	1		1	文化女子大学	1		1	関西大学	2	1	1	東京都立北多摩看護専門学校	1		1
新潟大学	1		1	昭和女子大学	3	3		法政大学	30	8	22	関西外国語大学	1		1	東京医科大学看護専門学校	1		1
信州大学	6	2	4	成蹊大学	25	11	14	星薬科大学	1		1	近畿大学	1		1	杏林大学医学部付属看護専門学校	1		1
名古屋大学	3	2	1	成城大学	4	2	2	武蔵大学	9	4	5	関西学院大学	1		1	中央工学校	1		1
広島大学	1		1	専修大学	14	6	8	武蔵工業大学	5	1	4	奈良大学	1		1	その他の専門学校	4	1	3
香川大学	1	1		創価大学	1	1		武蔵野音楽大学	2	2									
九州大学	1		1	大東文化大学	1		1	武蔵野美術大学	3		3								
東京都立大学	11	3	8	拓殖大学	1		1	明治大学	49	18	31								
東京都立科学技術大学	1		1	玉川大学	7	2	5	明治学院大学	13	8	5								
高崎経済大学	1		1	多摩美術大学	5	1	4	明治薬科大学	7	3	4								
私立大学	計	現	浪	中央大学	36	12	24	明星大学	5	2	3								
青山学院大学	22	7	15	津田塾大学	4	4		立教大学	30	14	16								

平成10年3月卒業生数 337名

スチールカメラマン 島田和之さん

昭和21年 東京都羽村市生まれ
昭和40年度 都立武蔵高等学校卒業
フジテレビ写真室勤務

島田さんは、映画、TV、舞台、CMなどの写真を撮り続けて30年、その間、倉本聰原作・脚本、杉田成道演出のテレビドラマ「北の国から」のスタッフキャストとして、スタートから19年間従事しています。

島田さんの代表作としては、「'87 初恋」、「'89 帰郷」、「'92 巣立」などがあり、これらの出演者とともに一家族として写真を撮り続けた「北の国から メモリアルアルバム」が、フジテレビ出版

より発行されました。

このアルバムのなかで倉本氏は、「ドラマの歳月の長さの一つのテレビ局が大真面目に挑戦したことに尽きるが、それらの家族の軌跡を単に宣伝用スチールとしてではなく、家族の一員として内部から撮り続けたその仕事は、雇われて撮ったカメラマンの仕事とは明らかに、一線も二線も割している」と賞賛しています。



平成9年度（10年3月）卒業生 同窓会幹事氏名

平成10年度退職・転出入職員